



【平成29年度衛生科幹部等集合訓練】

平成30年2月15日

自衛隊札幌病院（病院長：上部陸将）は、平成30年2月15日（木）平成29年度衛生科幹部等集合訓練（第61回北部防衛衛生学会）を開催した。学会長（病院長：上部陸将）による**本学会テーマ『北部方面隊の衛生運用を考える一事態対処』**の宣言に続き、「自衛隊札幌病院の建替え・移駐後の歩み」と題した報告では、**方面隊の中核型基幹病院として『北部方面隊の任務完遂に貢献しているのか』**の問題認識に立った各種の取り組みが述べられた。また、救急科部長 岩本慎一郎1佐の特別講演「北海道・札幌市合同防災総合訓練成果」、一般演題として主要衛生科部隊から事態対処訓練実施状況の報告、一般講演として札幌医科大学医学部神経学講座 沢本圭悟助教による「国民保護と神経剤」が発表された。元陸上幕僚長 岩田清文先生の特別講演は「国際環境の変化と我が国の防衛力ー陸上自衛隊の現状と将来ー」と題し、我が国を取り巻く国際情勢の認識と衛生科への期待が述べられた。衛生学校副校長 後藤義孝1佐をコメンテーターに迎えたパネルディスカッションでは「事態対処における北部方面隊の衛生運用を考える」をテーマに、北部方面総監部医務官 近藤伸彦1佐、自衛隊札幌病院前任診療科部長 吉積司1佐、陸上幕僚監部衛生部企画室長 菊池勇一1佐、北部方面衛生隊長 沖本茂1佐、第2後方支援連隊衛生隊衛生隊長 岩元健二3佐・本田貴輝2曹の発表の後、実効性向上に向けた議論がなされた。



学会長（上部陸将）による開会挨拶



上部病院長による自衛隊札幌病院報告



救急科部長 岩本慎一郎1佐による特別講演



札幌医科大学医学部 沢本圭悟助教の講演



元陸上幕僚長 岩田清文先生による特別講演



パネルディスカッションでの議論

